

群馬県利根郡みなかみ町

# みなかみ議会だより



## 主な目次

定例議会の内容及び結果	2
活動報告	5
一般質問	8

●写真／清水峠

平成26年(2014年)

11月1日発行

38号

# 9月定例議会 9/8~19

請願 2 件、報告 4 件、発議 2 件、議案 15 件、認定 6 件が提出され、すべての議案を原案通り可決しました。

## 議案内容及び議決結果一覧

◆ 質疑の数字は回数（議決時のみの質問回数）  
◆ 討論のカタカナは別表とリンク ◆ ○は賛成 × は反対

議案番号	議案内容	議決結果	議員名	高橋久美子	森健治	鈴木初夫	石坂武	小林洋	林誠行	中島信義	前田善成	阿部賢一	林一彦	山田庄一	林喜美雄	原澤良輝	高橋市郎	久保秀雄	小野章一	森下直	
発議 12号 ※1	審査または調査のために議員を派遣すること。	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 13号 ※1	議員報酬額の一部改正を求めたもの。	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理施設のH25年度経営状況について報告 2	報告 5号 (株)水の故郷の経営状況の報告。	報告		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	報告 6号 (株)月夜野振興公社の経営状況の報告。	報告		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	報告 7号 (株)猿ヶ京温泉夢未来の経営状況の報告。	報告		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 8号	財政の健全化に関する法律に基づいた報告。	報告		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 35号	町づくり計画内容の変更。	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 36号	湯原会館を町から区へ無償譲渡。	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 37号	上津字不動産及び天神の区画整理実施計画。	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 38号	旧衛生センターごみ処理施設解体工事請負契約。	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 39号	消防小型動力ポンプ付き積載車購入契約の締結。	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 40号	小型ホイールローダ購入契約の締結。	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 41号	町営バス法師線の路線変更(冬期間の赤沢スキー場追加)	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H27年4月からの子ども子育て支援法に備え	議案 42号 保育施設の定員・運営・給付費等の基準を定めるもの。	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 43号 家庭的保育事業等の設備・運営等の基準を定めるもの。	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 44号 放課後児童健全育成事業の設備・運営等の基準を定めるもの。	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 45号 保育の必要性の基準その他支給認定の基準を定めるもの。	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※ 補正予算 関連4頁	議案 46号 一般会計	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 47号 国民健康保険特別会計	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 48号 下水道事業特別会計	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案 49号 水道事業会計	全会一致 原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※ H25年度歳入歳出決算 関連3頁4頁	認定 1号 一般会計	賛成多数可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定 2号 国民健康保険特別会計	賛成多数可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定 3号 後期高齢者医療特別会計	賛成多数可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定 4号 介護保険特別会計	賛成多数可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定 5号 下水道事業特別会計	賛成多数可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定 6号 水道事業会計	賛成多数可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 1. 発議：議員が議事の対象となるべき問題を議会に提出すること。  
 ※ 2. 指定管理：町が公の施設設置の目的を効果的に達成するために、施設の管理を行う必要があると認め、その管理を指定された団体が行う。

討論の件名	討論の種類 発言議員名	9月定例議会討論内容
議案 41号	賛成討論 ア 林 一彦	冬期スキー場利用者の確保と、町民の健康増進を図る上で必要。
議案 42号	賛成討論 イ 石坂 武	地域のニーズに見合った保育を計画的に整備し、実施していく観点から必要。
議案 43号	賛成討論 ウ 鈴木 初夫	乳児または幼児が、心身とも健やかに育成されることを保障するため必要。
議案 44号	賛成討論 エ 林 一彦	児童が心身とも穏やかに育成されることを保障するため必要。
議案 45号	賛成討論 オ 中島 信義	認定こども園や幼稚園、保育所等の利用を希望する保護者のニーズに沿った利用を認定するための基準で有り必要。
認定 1号	反対討論 カ 原澤 良輝	国民健康保険税引き上げの際の負担する約束を果たし、ゴミ袋は引き下げる必要がある。
	賛成討論 キ 石坂 武	事業執行の有効性について妥当であると判断されるもの。 また、財政状況は健全化が客観的にあらわれている。
認定 2号	反対討論 ク 林 誠行	国庫負担の増額を求めていくとともに、町民への負担を強いてきた引き上げで黒字になっている決算に賛成できない。
	賛成討論 ケ 前田 善成	歳入総額は前年度比 6.9%、歳出総額は 1.3%減少となった。 余剰金を計上した基金の在り方を検討することが求められる。
認定 3号	反対討論 コ 林 誠行	長生きした人たちにづらい思いをさせる医療制度そのものに反対。
	賛成討論 サ 高橋久美子	保険料の収納を適切に行い、確実に広域連合に納付することで、安定した財政運営につながることは評価できる。
認定 4号	反対討論 シ 林 誠行	医療制度と介護制度により右往させられる高齢者や除かれる方が増やされているのが実態だ。
	賛成討論 ス 高橋久美子	円滑な運営にあたり、国や県との連携による介護給付の適正化に努めた適正な予算執行。 繰入金を最小限に留められたのは評価する。
認定 5号	反対討論 セ 原澤 良輝	このまま何十年も巨額の地方債を抱え、独立会計にすること自体が無理である。
	賛成討論 ソ 森 健治	現年度収納率は 98%、汚水処理人口普及率は前年度対比 2.2%上昇、施設老朽化対策等、公共用水域の水質保全に貢献している。
認定 6号	反対討論 タ 原澤 良輝	赤字が、翌年度会計で全く逆の黒字になるような水道会計の決算処理はおかしい。
	賛成討論 チ 森 健治	水道水の安定確保と充実を図った。 負債返済や経営改善など長期展望し、事業改革で良質な水の安定供給を期待する。

## みなさんからの 請願 審議結果

請願事項	提出者	付託委員会	審議結果
第5号 手話が音声言語と対等な言語であることを国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法(仮称)」を制定すること。	利根沼田聴覚障害者協会 会長 本多 健三郎	総務文教 常任委員会	全会一致 可決
第6号 日本を再び戦争する国にする「集団的自衛権行使容認」の閣議決定の撤回を求める。	戦争をさせない 利根沼田実行委員会 実行委員長 木村 朝次郎	総務文教 常任委員会	継続審査

討論の件名	討論の種類 発言議員名	請願討論内容
請願第5号	賛成討論 中島 信義	ろう者の皆さんが日本語と手話の二つを対等に学ぶことができ、どこでも気兼ねなく自由に手話が使え、社会環境が作られるために必要。

## 議員報酬

平成26年9月補正/全会一致可決

### 新議会で再検討

昨年12月に増額改定された議員報酬は、今年5月より適用されました。しかし改選後の5月新議会で再検討を、との声から議会全員協議会に議員報酬を検討する委員会を設置し、減額案を9月本会議へ発議提案しました。

### 減額支給可決

増額の経緯は重々熟慮した上で、町民に納得いただける議員報酬にするため今任期の間、規定の報酬額を減額して支給します。

## 9月議決：議員報酬額

(期間：H26.10.1～H30.4.30)

報酬額	平成26年9月まで	平成26年10月から
議長	378,000円	340,000円
副議長	297,000円	279,000円
常任委員長	283,000円	267,000円
議員	270,000円	243,000円

## 平成26年度補正予算

平成26年9月補正/全会一致可決

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	1億1827万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>歳入                             <ul style="list-style-type: none"> <li>普通交付税…………… 2億957万円</li> <li>国庫支出金(社会資本整備総合交付金ほか) ▲8936万円</li> <li>繰入金(財政調整基金繰入金) …… ▲1億78万円</li> <li>繰越金(H25決算より) …… 1億3189万円</li> <li>町債：町の借金…………… ▲6010万円 ほか</li> </ul> </li> <li>歳出                             <ul style="list-style-type: none"> <li>管理運営事業(猿ヶ京温泉交流公園・真沢の森) 2659万円</li> <li>里地・里山保全整備事業…………… 1500万円</li> <li>単独道路補修事業…………… 1000万円 ほか</li> </ul> </li> </ul>	137億6583万円
特別会計			
国民健康保険	2848万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>歳入                             <ul style="list-style-type: none"> <li>繰越金(H25決算より) …… 2848万円</li> </ul> </li> <li>歳出                             <ul style="list-style-type: none"> <li>諸支出金(国庫負担返還) …… 2848万円</li> </ul> </li> </ul>	30億4648万円
下水道事業	700万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>歳入                             <ul style="list-style-type: none"> <li>繰越金(H25決算より) …… 1330万円</li> <li>町債：町の借金…………… ▲640万円 ほか</li> </ul> </li> <li>歳出                             <ul style="list-style-type: none"> <li>公共下水道事業建設事業 …… 644万円 ほか</li> </ul> </li> </ul>	9億5600万円
水道事業	資本的収入831万円 資本的支出831万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>国庫補助金</li> <li>上ノ平浄水場の小水力発電施設</li> </ul>	4億1031万円 5億3531万円

## 決算審査報告

審査実施期間 平成26年7月23日～平成26年8月7日

平成25年度歳入歳出決算の審査結果について、<sup>まさよし</sup>澁谷正誼 代表監査委員より報告がありました。

### 総括意見

**収 入**：未収入額を増やさない対応を重要課題として欲しい。

**支 出**：今後も経費の節減に努めて欲しい。

**基 金**：努力により伸びているが多額な費用負担が想定されることから適切な管理を行い、安定運営を検討して欲しい。

**健全化判断比率・資金不足比率**：適正で有り改善されつつある。

# 活動報告 上半期

## こども・高齢者

### 中学生海外派遣事業評価現地調査

◆場所：タイ王国・カンボジア王国 ◆期間：8月6日～5日間

#### 目的

中学生の海外派遣事業を現地で評価・講評し、今後の事業発展に寄与するため。

#### 結果

中学生の時期に貴重な体験をしたことは、今後役に立つことと確信している。



タイ王国日本大使館での講義風景

### 先進地視察

◆場所：石川県金沢市 ◆期間：7月15日～2日間

#### 目的

高齢者が共に暮らせる福祉施設と多目的グラウンドの設置の可能性を探るため先進地の取り組みを把握。

#### 結果

成功事例を参考に当町での活用について可能性を検討していきたい。

◆場所：群馬県太田市 ◆期間：8月30日

#### 目的

月夜野こども園（仮称）建設に向け、より充実した施設の完成を目指す。

#### 結果

建設にあたり、利用者の具体的な意見聴衆ができた参考となった。

## 協議して変わりました! みんなで利用しましょう

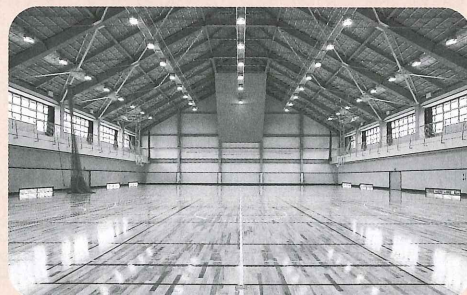
総合体育館大規模耐震改修工事完了 (H25.9.4~H26.6.30)

利用者の声 ●照明は明るく床はきれいで競技しやすくなった。



●トイレ・更衣室が新しくなり利用しやすくなった。

●新しい体育館のように感じる。



大規模耐震改修後の総合体育館

助成予防接種：10月1日より増えました

乳幼児：ロタウィルス・水ぼうそう

高齢者：肺炎球菌 予防接種開始年齢を引き下げ、65歳から受けられます。

助成額も定期 5,310円、任意 4,000円に変わりました。

### 「まちづくり」講演会の開催内容

### 活性化

町の活性化と子どもたちの将来のために、新しい産業や雇用を増やす施策を勉強し、検討中です。

第1回	5月28日(水)	地域づくり-繋ぐ力の大切さ-
第2回	6月4日(水)	みなかみの資源
第3回	6月18日(水)	予算・決算について みなかみ町総合計画
第4回	6月25日(水)	観光まちづくり
第5回	7月2日(水)	スポーツによる町の活性化
第6回	7月9日(水)	産業視点から見た将来の展望
第7回	7月23日(水)	食・農と町の活性化

第8回	8月5日(水)	桐生市:市民主導の取り組みを研修
第9回	8月22日(金)	農業を主軸とした6次産業の実現化
第10回	8月27日(水)	甘楽町:ちいじがき(小さな石垣)での蕎麦づくりの研修
第11回	9月16日(火)	スポーツによる町の地域活性化
第12回	10月8日(水)	みなかみ町の地域活性化策
第13回	10月20日~ 22日(月~水)	海士町:移住、定住の取り組みを研修



桐生市での研修風景



甘楽町で蕎麦づくり研修

## ■ 現地調査 ■

※前回報告のものも再掲載しています。

### 坤六峠視察

◆場所：坤六峠 ◆期間：5月23日

#### 目的

冬期閉鎖の期間短縮の可能性と春の行楽シーズン前に開通の可否についての調査。

#### 結果及び検討結果

雪崩等の危険があり、整備期間を考慮すると難しい。

### 水上中央地区集落道路視察

◆場所：水上紅葉橋周辺 ◆期間：6月17日

#### 目的

中山間地総合整備事業水上中央地区集落道路の改良状況について、紅葉橋から小日向へのアクセス向上の確認。

#### 結果及び検討結果

小日向～湯原間のアクセス向上が見込まれる。総工費4億2千万円。道路延長269m。

### 菅平地区の総合運動場視察

◆場所：長野県菅平 ◆期間：7月24日

#### 目的

民間も含め、サッカー場104面を保有する菅平地区の総合運動場の運営や、地域の活性化などの状況調査。

#### 結果及び検討結果

施設の充実に加え、行政と民間が一体となった活性化への取組みの必要性を実感した。

### 清水街道視察

◆場所：一ノ倉沢～清水峠～南魚沼市清水集落 ◆期間：9月29日

#### 目的

群馬県等の関係者と合同で、国道291号清水街道の整備を検討するための現地踏査。



崩落道の踏査

#### 結果及び検討結果

群馬県側を谷川岳周辺トレッキングコースとして整備すれば、誘客の可能性が非常に大きい魅力的な場所である。

### 秋田市視察

◆場所：秋田県秋田市 ◆期間：7月4～5日

#### 目的

2月の大雪対応を教訓に、防災全般及び観光等の情報集中管理システム構築を検討するための先進地視察。



システム運用の研修

#### 結果及び検討結果

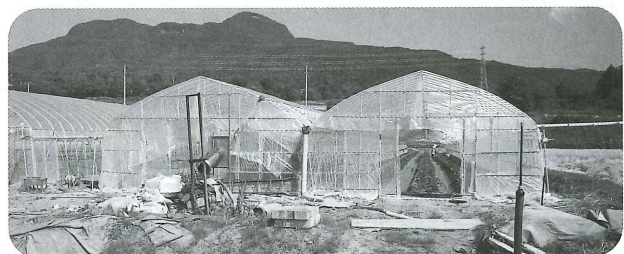
今年の降雪時期までに導入を目指し進行中。

### 師地区視察

◆場所：師地区のパイプハウス ◆期間：10月3日

#### 目的

2月の大雪による倒壊ハウスの復興状況確認。



復興後のハウス

#### 結果及び検討結果

復興に向けて、力強い息吹が感じられるイチゴの植付け状況を確認。

### 台湾視察(台北市・台南市)

◆場所：台南市 ◆期間：6月26～30日

#### 目的

友好協定を結んだ台南市主催の第2回マンゴー祭りに参加。有力デパートへの、みなかみ産品の商談や観光PR等を積極的に行う。  
今後は、台北市民の観光誘致に向けて、民間主導による取組みを強化するため。

#### 結果及び検討結果

果樹交流の一環としてマンゴー農家とオーナー仮契約を結び、民間交流が進んでいる。  
中華民国外交部に果樹禁輸解除の要請をした。

◆場所：台北市・台南市 ◆期間：10月10～15日

#### 目的

・台北市温泉博に参加、台南市マンゴー農家とオーナー仮契約の締結。  
・中華民国外交部に表敬訪問。



温泉博ブース

### 取手市・千葉市訪問

◆場所：茨城県取手市・千葉県千葉市 ◆期間：7月30日

#### 目的

交流事業促進の一環として訪問。  
取手市には現在2校来ている体験旅行の拡充要請。  
千葉市には高原千葉村譲渡に係る要望。

#### 結果及び検討結果

取手市とは行政レベルの繋がりに強いものがあり、今後の課題は民間の交流促進。

### 東京都中野区

◆期間：9月30日

#### 目的

中野区議会議員との意見交換を通じた連携強化を図る。

#### 結果及び検討結果

「なかの・里まち連携」のイベント最終日に参加し、田中区长と今後の連携継続を確認。



中野区議会での意見交換会

### 静岡県下田市

◆期間：9月2～3日

#### 目的

1999年から日本大学の生物資源科学部主催で行われている「全国農村サミット」の事前調査。  
(来年みなかみ町開催予定)

#### 結果及び検討結果

学部長や教授との意見交換を通して、大学との連携による地域活性化に向けて、取組みの強化が図られた。

### 奈良県川上村

◆期間：9月4～6日

#### 目的

昨年本町でも開催した「全国源流サミット」に参加。  
秋田県横手市から宮崎県五ヶ瀬村や四国まで含む源流の自治体と、課題を話し合い交流を深める。

#### 結果及び検討結果

参加自治体は、地域の心のふる里である自然を守りながら生きている人の集まりである。  
悩みは、少子高齢化。

### 電気バス視察

◆場所：谷川岳一ノ倉沢 ◆期間：5月26日

#### 目的

マイカー規制により、一ノ倉沢までの電気バス運行開始に向けた試乗会参加。

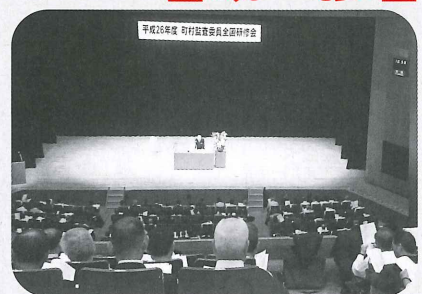
#### 結果及び検討結果

環境保護と交通対策に効果的。

### 議員研修参加

- 6/30 群馬県町村議会新人議員研修会
- 7/10～11 全国町村議会議員広報研修会
- 7/16～17 利根郡町村議会議員研修会
- 10/29 群馬県町村議会議員研修会

### 研修



# 主 な 質 問 事 項

## 一般質問

## 町政を問う

## Questions

6人が質問を行いました。

### 林 一彦

①みなかみバスカード販売所の拡充……………9

### 鈴木 初夫

①上越新幹線トンネル湧水を大峰を越えて  
猿ヶ京地区へ、なぜ送水するのかについて…10  
(みなかみ町広域水道計画)

### 森 健治

①町の防災対策について  
②「こども園」建設に伴う  
幼稚園跡地の利用について……………11

### 林 誠行

①今年度の雪害への対応について  
②大同特殊鋼からの  
廃棄物スラグ問題について……………12

### 原澤 良輝

①国民健康保険基金の適正化  
②給食費の無償化  
③鮎魚対策……………13

### 高橋 久美子

①町民の健康を守る  
予防接種、検診について……………14

### 一般質問とは

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果があります。

定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっています。





林 一彦 議員

# みなかみバスカード販売所拡充の考えは

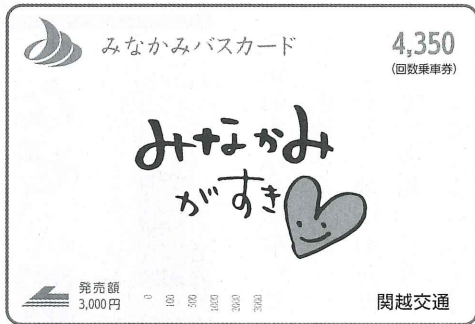
## 町長 多くの人の意見を聞き、手段をまとめることは必要

**問** みなかみバスカード(以降バスカード)は、発売額3000円のバスカードを2000円で販売し、差額分の1000円は町が助成している。運賃としては4350円分の利用ができる。

このバスカード導入により多くの町民が恩恵を受けているが、販売所が役場本所と水上支所、新治支所の3カ所となっていて、本当の意味での交通弱者は購入時に大変な思いをしている。一昨年に事業を開始するに当たり、バスカードの販売所を3カ所に限定した理由また限定をしなければ

ならない障害等があったのか。

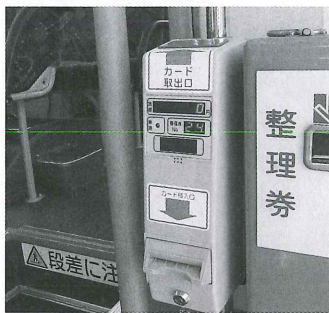
**答** 町長 町民を対象にして販売しているので、本人確認ができる場所ということ、本所と両支所という形にした。



みなかみバスカード

**問** 郵便局のサービスとして、販売事務とか、交付事務を委託している自治体も全国各地にあるので、そういった形での販売所の拡充はいかがか。

**答** 町長 今回の段階でバスカードを、郵便局やコンビニに行政事務の一部として委託することはまだ考えていない。



カード挿入機

**問** 町では指定ごみ袋を委託販売している。生活水道課によると現在、町での販売拠点数は、水上地区に21カ所、月夜野地区に29カ所、新治地区は5カ所、それと沼田市で2カ所の計57カ所にある。

**答** 町長 バスカードも、指定ごみ袋同様の拠点数での販売が望ましいと思うが、町長の考えは。

**問** バスカードを観光向けに使用できないか。電車・バスを使ってきたお客様が、これを使えればいろいろなところに行けて、観光的にもメリットがあると思うが。

**答** 町長 観光客に対しては、2日間・3日間のフリー乗車券とか、エリアを定めたフリー乗車券や、外国人観光客に対しては、インバウンドということでもさらに割引率を上げるなど、事業者を検討を願っている。

これについて、観光施設や商工会、観光協会と事業者同士の連携等には、町も一緒になって積極的な検討を進めていきたい。



後閑駅で乗客を待つ定期バス



鈴木 初夫 議員

# なぜ、新幹線湧水を猿ヶ京地区へ送水か

町長 新たな水源施設の整備より有利

**問** 上組地区の新幹線湧水を水道水として、大峰山を越えて約500mの高低差のあるところをポンプアップして、猿ヶ京配水地へ送水しなければならないのか。

**答** 町長 JRとは、平成26年5月に大清水トンネルの湧水の一部を上毛高原駅周辺まで持ってきて良い、との確認が取れた。

上組の水は心配ないという前提があった。

しかし、「地域の方々の理解が必要」と考える。このところに手落ちがあった。繰り返し説明する必要がある。

**問** 広域水道計画を立てるには、経営の安定化を図るとい

う意味からも、町長の諮問機関である水道事業審議会の意見を聞きたいと思うが、どのような意見が出たか。

**答** 町長 個別に水道事業審議会に諮問していない。

**問** 今回の事業により、水道料金の値上げに結びつかないか。また、電気料金についても年間300万円から400万円、とされているがこの程度で済むのか。

今回の事業により、水道料金の値上げに結びつかないか。また、電気料金についても年間300万円から400万円、とされているがこの程度で済むのか。

**答** 町長 猿ヶ京等に新たな水源施設を整備するより、有利という検討結果が出ている。電気代については、夏場の3カ月を推計したもの。

施設について、トンネル湧水は塩素処理のみか。また、急速ろ過器の能力は日量どの位か。

**問** トンネル湧水は塩素処理のみか。また、急速ろ過器の能力は日量どの位か。

**答** 町長 補助対象事業として塩素滅菌のみであり、急速ろ過器は対象外で、日量6000トン処理できるもの。

トンネル湧水は、濁らない想定でいるが実際は濁る。現在の浄水施設より劣つたものと思われる。急速ろ過器だけでは処理

**問** トンネル湧水は、濁らない想定でいるが実際は濁る。現在の浄水施設より劣つたものと思われる。急速ろ過器だけでは処理

できないのではないか。

**答** 町長 再度、チェックをすると同時に必要があれば再検討する。

できないのではないか。



トンネル湧水



平成14年に起きた大穴地区の災害



森 健治 議員

# 町の防災対策は

町長 自主防災組織の推進と、災害警戒本部・対策本部の設置で対応

**問** 現在、日本各地で甚大な災害が起きていますが、町において災害が発生した時、また発生が予想される時の対応を伺いたい。

**答** 町長 自主防災組織の活動を推進すると共に、災害の規模により災害警戒本部または対策本部を設置し、災害への対応を考える。

**問** 町において避難勧告、または避難指示等を出す時の基準はあるのか。

**答** 町長 町において避難勧告、または避難指示等を出す時の基準はあるのか。

**問** 高齢者等の災害弱者への周知方法はどのように考えているのか。

**答** 町長 避難方法等の個別の計画を作り、危険度に応じた集中的な対策なり、支援という形を作り上げて行きたい。

**問** 町の防災訓練の再開はあるのか。

**答** 町長 町の防災訓練の再開はあるのか。

**問** 「こども園」建設について

**答** 町長 どういう形が最も適切か、再度見直しながら、きちんとやって行きたい。

**問** 「こども園」建設の現在の進行状況と、これからの予定を伺いたい。

**答** 町長 今年度中に建築確認申請を行って、27年度に事業主体である三峰会が建設工事を発注し、27年度中に園舎の建設を目指している。

**問** 都市計画道路を含めたアクセス道路の今後の予定を伺いたい。

**答** 町長 撤去した後にお返しする、というのが原理原則だと思う。

**問** 月夜野幼稚園の跡地利用についての考えを伺いたい。

**答** 町長 月夜野幼稚園の跡地利用についての考えを伺いたい。

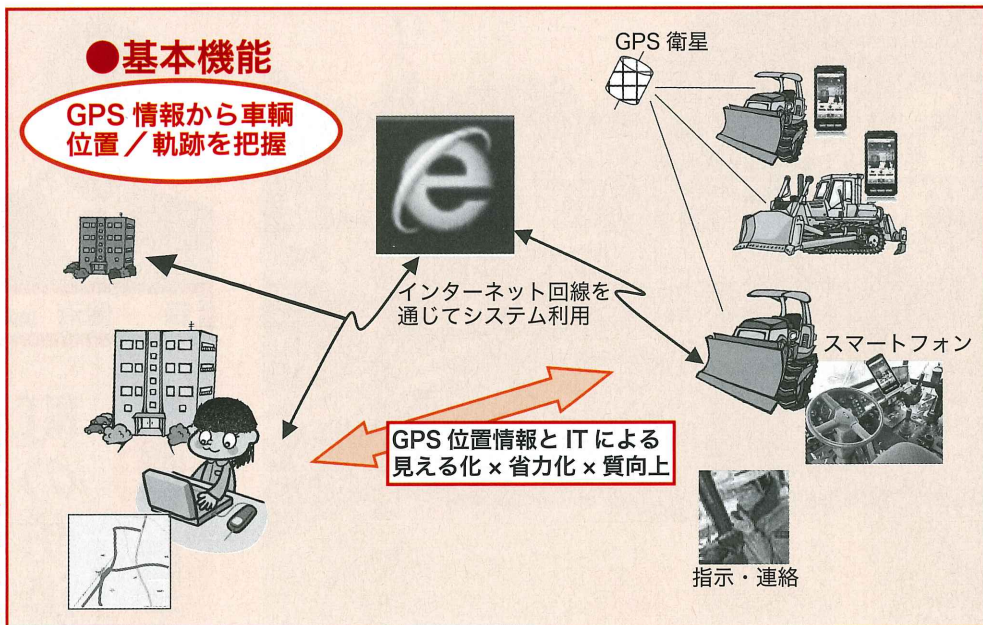


林 誠行 議員

# 今年度の雪害対応は

町長

## GPSで除雪状況をネットで確認するシステムを導入予定



**問**

この2月の大雪では大変な思いをした。今後、雪害への対応として新たな取り組みは、どのような事が考えられるか。

**答**

町長

除雪体制の強化では、先進地で一部実施されている携帯電話、スマートフォンの活用でGPS機能を活かし、町道の除雪作業状況がネット上で確認できる「除雪管理システム」を予定している。

**問**

高齢者や障がい者、一人住まいなどの方への支援は、これまでどのような形

**問**

で対応されてきたのか。

**答**

町長

一つは、建物の除雪にかかる経費の負担。二つ目に、生活本拠となる建物が倒壊のおそれがある場合、町が委託契約した冬期住宅施設への一時居住していただくと言う、二つの事業がある。また、民生委員を通じて、社会福祉協議会で実施している除雪ボランティアによって屋根の雪下ろしなどを行ってもらおう仕組みがある。

**問**

この春、私の所に「大雪で大変な思いをしている」と

**答**

町長

言う声が寄せられた。高齢者や障がいのある方の不安を少しでも取り除ける施策は。

**問**

大同特殊製鋼の廃棄物である、有害物質「鉄鋼スラグ」が県内の各地で使われ、町内でも使われていた。

**廃棄物スラグについて**

**問**

環境基準に適合しているとは言え、それらが川や田に流れ出すという可能性は無いのか。

**答**

町長

アスファルト舗装の下の路盤材として使われていた。流出の可能性は少ない。



原澤 良輝 議員

# 国民健康保険基金の適正化は

## 町長 現状を認識し、検討する

**問** H20年度新設の75歳未満への前期高齢者交付金を3億8千万円計上したが国は1億9千万円しか交付せず、国保税を28%値上げした。

しかし、H21年度から約5億円が毎年交付されており、値上げの必要がなかったばかりか国保基金が大幅増加した。現在、基金は5億3千万円の多額になり、基金を含む繰越額は7億8千万円。町長の見解は。

**答** 町長 医療費が少なかったのも事実、前期高齢者交付金が多かった事

が相当部分占めているのも事実。

**問** 国保の広域化を4年後とすれば、加入者が積立した国保基金が広域に回収されて町民が不利益を被る。基金は計画的で適正な運営をする必要がある。町長の考えは。

**答** 町長 3年後の基金が1億円か、2億円がいかに国保協議会で検討したい。H27年度からの国保税見直しは、ご指摘の7億8千万円が国保運営の基本の基金になることを前提に検討することは当然。

**問** 医療費の減少にはスポーツ環境の整備が必要では。

ちづくり宣言」もあり、

**答** 町長 「スポーツ健康ま

整備を進めている。河川敷内のトイレは良い方法がないか検討したい。

**給食費の無償化について**

**問** 子育て支援・少子化対策は町の重要課題。給食費の無償化について町長の考えを。

**答** 町長 給食費の軽減は町の判断で出来る。しかし、食料費は保護者に負担して頂くのが適切と考える。

**鮎釣り復活対策について**

**問** 鮎の放流量を増加し鮎釣りを復活することへの町長の考えは。

**答** 町長 放流量を増やすには、積極的に活動する団体に町として効果的に支援し、楽しんで、楽しんで、観光資源にしていきたい。





高橋久美子 議員

# 子どもの予防接種と、町の検診は

町長 前向きに検討する

## 検診受けて早期発見を

がんは生涯のうち一人に一人かかり、日本人にとって身近な病気です。近年は肺がんや膵臓がんの増加が懸念されています。早期発見・早期治療は、がんの予後を大きく改善させる重要なポイントです。町民の健康を守るため、がん検診の充実を図ります。

がんは早期発見すれば、治療の負担も軽減し、生存率も高くなります。町民の健康を守るため、がん検診の充実を図ります。

2014年10月版 0歳の予防接種スケジュール

0歳の赤ちゃんをVPD(ワクチンで防げる病気)から守るためには、生後2か月になったらできるだけ早くワクチンを受けることが大切です。このスケジュールはNPO法人VPDを知って、子どもを守ろうの会によるもっとも早期に免疫をつけるための提案です。

ワクチン名	接種済み	誕生	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳
B型肝炎	任意		①	②										③
ロタウイルス	任意		①	②										④
ヒブ	定期		①	②	③									④
小児用肺炎球菌(13種)	定期		①	②	③									④
四種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ)	定期		①	②	③									④
BCG	定期		①											④
MR(麻疹しんじん)	定期													④
おたふくかぜ	任意													④
水痘(みずぼうそう)	任意													④

▲0歳児からのワクチン接種の種類と、スケジュール表。  
検診を勧める新聞記事▶

**問** 小さな命を守る観点から、保護者の経済的負担の軽減を考え、予防接種は重要な取組み。近年の町の出生人数は。

**答** 町長 100人前後である。

**問** 重症化しやすく任意接種で、経済的負担の重いロタウイルスについて質問。入院の確率がインフルエンザより高く、乳幼児の大半が5歳までにほぼ100%が感染。ワクチンの接種をさせたいところだが、1回あたりの接種費用が1

万2千円〜1万4千円、2回の接種が望ましいが2万8千円、と負担が大きい。公費助成は。

**答** 町長 接種によるリスクの具体的数値が、公表されていないことが検討課題だ。

**問** 少子化対策が叫ばれている今、この時こそ、お母さんと赤ちゃんの笑顔の為にロタウイルスワクチンの公費助成決断の時では。

**答** 町長 子どもたちを見ている町の保健師もワ

クチン接種を勧めている。100人の大切な子供たちの為ということで、ワクチンの効果はあるという実績もあるようだ。本当に前向きに検討したい。

**問** 胃がんの早期発見に大変重要な健診の状況は。

**答** 町長 受診率としては16.3%。

**問** 胃がんの原因の90%がピロリ菌感染。ピロリ菌感染によって胃粘膜の萎縮が進む程、胃がんが発生しやすい。このことか

ら、胃がんリスク検診の必要性が指摘されている。検査の方法は特定健康診断の血液検査にこの項目を加えるだけ。また費用対効果もX線法よりも安価。ABC検診導入の考えは。

**答** 町長 ピロリ菌検査と胃がん検診、直接的には違うものだと思う。胃がんのリスク検診自体を、胃がん検診として認める形になっていない。したがって、すぐに町の検診として対応できない。しかし、相関がないわけではないので検討課題とした

い。

## 栄枯盛衰 みなかみの街道年表

栄

衰

現在	昭和57年	昭和45年	昭和9年	大正9年	明治41年	明治26年	明治24年	明治21年	明治18年	明治10年	明治7年	江戸末期	室町時代 (戦国時代)
新三国トンネル開削計画進行中。国道291号の清水峠付近は、地図上表記ではめずらしい点線国道で表されている。	国道291号延長（前橋―柏崎間）。	国道291号認定（前橋―小出間）。	三国街道が国道17号へ昇格。	国道8号は、県道に降格。清水トンネル着工（昭和3年開通）。	明治26年国有鉄道の信越線の開通で、三国街道と共に急激に貨物旅客数は落ち込み明治41年頃に宿等は廃業している（要路としての命脈つきる）。	往復旅人9135人、出入貨物4808個（新道十部国道） 一ノ倉沢出合付近2軒、武能沢出合付近4軒、白樺小屋付近4軒の宿等があったとされている。	国道8号は維持管理が極めて困難な状況が続き通行不能状態となる。	清水越道は国道8号へと昇格。宿場機構も整う（3度目の脚光）。	運送手段が荷車へと変わり、登りと降りと曲り折りが多い三国峠は急速に衰退した。	東京府等による測量・一部工事・開削で山岳道路が完成し、古道は清水越新道としてよみがえった（新道）。	越後・庄内の米を運ぶ最短の清水・粟沢間の古道整備、開削許可申請は採り上げられなかった。	上杉謙信（1530～1578）の関東出陣の際には多用されていた。	

参考資料：糸之瀬村誌、小日向区有文書、塩沢町史、町誌みなかみ、群馬県史

## 以下の議会より熱心な行政視察がありました（8月1日以降）

視察日	市町村名	視察目的
8月22日	新潟県燕市議会	みなかみハピネス計画
8月27日	京都府久御山町議会	認定こども園
10月9日	富山県魚津市議会	廃校計画及びたくみの里（農村公園構想）
10月23日	山梨県昭和町議会	議員報酬
10月27日	埼玉県三芳町	議員報酬



新治村立環ヶ京小学校

富山県魚津市議会の方々

### 訂正とお詫び（前回37号）

・前回37号にて掲載誤りがありました。  
2頁 議案31号の議決結果は「賛成多数可決」  
原澤良輝議員の一覧表上の「○」は「×」になります。  
訂正をしてお詫び申し上げます。

### 議会だより編集特別委員会

委員長…中島 信義  
副委員長…森 健治  
委員…石坂 武／山田 庄一  
原澤 良輝／高橋久美子

### 議会を傍聴してみませんか？

12月の定例会は  
9日～19日  
を予定しております。



お問い合わせは  
議会事務局まで ☎25-5023（直通）



— 移住・定住シリーズ② —

# 「大自然が育む水源」で

NPO法人 奥利根水源地域ネットワーク  
みなかみ町藤原むらづくり協議会

吉澤 拓也 氏 37歳  
(藤原区)

<http://www.soudannusa.com>

今回の紹介者は、とにかく「自然派」。生活環境は勿論、生きる思想まで「自然」が相応好きで、移住までされた方のご紹介です。

て、みなかみ町へ移ることへはあまり抵抗はありませんでした。自然や温泉などに興味があった事も障壁を低くしていたと思います。家族は、妻と子ども(小1)と3人暮らしです。

— 2014年4月にさいたま市浦和区より移住されたそうですが、どうして、みなかみ町を選ばれたのですか？

もともとキャンプや登山をやっており一の倉沢に導かれ、アドベンチャーレースに興味を持って移りました。

— どのような、仕事をされているのですか？

町の行事に参加したり、体験旅行で来る生徒たちに町の案内や体験をさせたりしています。今後は藤原に居住者を呼ぶために住環境の整備や職場の創造、ライフスタイルの提案などを行っていく予定です。

— 化学品会社に11年勤務されていたとのことですが、移住に対して、ご家族の反対は？

妻は私が突然会社を辞めた事に驚きすぎ

— 移住して良かったことは？

こんな素敵な大自然を体感してしまったり、もう満員電車で揺られる生活には戻れません。お気に入りには諏訪峡から谷川岳を見ながら飲むコーヒー。味は格別。町おこしの中で色々な人に出会いどんどんみなかみが好きになっていきます。やはり、人との交流がポイントかと思えます。藤原には、自給自足を可能にする、生き抜く知恵が沢山詰まっています。

個人的には将来、この大自然が豊富で水源という大きな役割を持つ地域で生きる力をテーマにした学校なんて作ってみたいと夢見ています。【大自然が育む水源】というキーワードで町がひとつとなり、人々がどこかで感じる本当に大切な事を気づかせてくれる。そんな大きなポテンシャルを持つみなかみ町が好きです。

— 逆にお困りのことは？

いろいろありましたが現在は解決しています。前述のとおり新居住者が自分のように困らない、整備や提案をしてきたいです。

— 我々議会に一言お願いします。

住む人と行政を繋ぎ、住む人の幸福度が高まるまちづくりを期待いたします。

— 最後に読者の皆さんへメッセージをお願いします。

みなかみ町のとっておきの良いところを教えてください！



ご家族と

## ？ むむせとクイズ

問題

みなかみ町と新潟を繋ぐ2本の国道があります。国道17号は三国街道。では、国道291号は何街道？

- ① 清水街道 ② 日光街道 ③ 水上街道

前回の議会だより37号ふるさとクイズの正解は「Bの8本」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

★ 正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈いたします。ぜひご応募ください。

応募のきまり

ハガキに住所・氏名・答えとご意見ご感想を記入して、下記宛にご応募ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318

みなかみ町議会事務局 議会だより「ふるさとクイズ」係  
締切：平成26年11月28日(当日消印有効)

※ 当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。